

区立老人休養ホームふじみ荘利用者説明会の開催結果について

1 主旨

老人休養ホーム「ふじみ荘」の廃止及び身近な場所での高齢者の地域参加促進施策に関する利用者説明会の開催結果を、以下のとおり取りまとめたので報告する。

2 開催状況（計7回）

日時		会場	出席者数／会場定員
7月7日(火)	10時30分～11時30分	ふじみ荘	23人／30人
7月8日(水)	13時～14時	上野毛地区会館大会議室	4人／45人
7月9日(木)	10時30分～11時30分	ふじみ荘	22人／30人
7月10日(金)	10時30分～11時30分	ふじみ荘	23人／30人
7月13日(月)	10時30分～11時30分 11時50分～12時40分	ふじみ荘	23人／30人
7月14日(火)	10時～11時30分	成城ホール	23人／140人
7月15日(水)	10時30分～11時30分	ふじみ荘	20人／30人
合計			138人／335人

3 説明内容

- (1) 区の（元気）高齢者施策の方向性について
- (2) ふじみ荘の廃止と高齢者利用施設について
- (3) 質疑・意見

4 主な意見（発言者45人／意見書提出52枚）

- (1) 高齢者の地域参加促進施策について
 - 自宅で孤立するのは困るが、ボランティア活動はできる人とできない人がいる。
 - フレイル予防ということにも力を入れるべき。
- (2) ふじみ荘の廃止について
 - お風呂を楽しみに来ている人も多い。施設を継続して欲しい。1年でも2年でもいいので、継続して欲しい（多）
 - 長い間利用してきた区民の気持ちを大切にすべき。（多）
 - コストがかかっていることはわかったが、ここを居場所にし、一人で風呂に入るのが怖いのでここにきている人もいる。
 - コストのことが盛んに出るが、行政は税金を有効に使う役割がある。その点で、我々の声を聞いて継続すべき。
 - 利用者が減っているというが、増やす努力はしてきたのか？（多）
 - 本庁舎整備の費用を削って、ふじみ荘改修に当てられないか。
 - 庁舎、ふじみ荘とも建て替えでなく有効に使ってはどうか。（多）

- ふじみ荘について、急に「廃止」に方針転換したことに納得いかない。まず、区民意見を聞くべきではないか。(多)
 - 取り壊した後はどうするのか？お風呂のある高齢者の居場所を作って欲しい。(多)
 - 高コストであることから、廃止に賛成である。廃止について理解できた。他の施設の利用環境を高めるべき。
 - 区の考えを尊重する。跡利用や他の施設の充実を望む。
- (3) その他
- 今回の説明会の結果を踏まえた対応について、また説明して欲しい。(多)
 - 説明会での意見はどのように扱われるのか？公表すべきである。(多)
 - 上用賀地区は、イベントも施設も少ない。

※詳細は、別紙のとおり

5 公表

利用者説明会でいただいた意見等については、ふじみ荘での掲出、区ホームページへの掲載を行う。

高齢者の地域参加促進施策について(8件)

- 高齢者の地域参加促進施策とふじみ荘廃止は別の話であり、廃止になることの代替案にはならない。
- 高齢者は、自主的に活動をすることが億劫になるうえ、興味を持つ分野も多様化している。高齢者の就労も大切だが、同時に「休養」できる場が必要である。
- 高齢者にとって、機能別に施設を使い分けることは難しい。高齢者の健康維持のためにも、廃止してほしくない。
- 自宅で孤立するのは困るが、ボランティア活動はできる人とできない人がいる。
- フレイル予防ということにも力を入れるべき。
- ふじみ荘の廃止はやむを得ないと思っている。新しく行われる事業に期待している。

区の高齢者施策について(11件)

- ふじみ荘の廃止は、高齢化が進む時代に反している。
- 高齢者福祉は、ソフト面よりも、ハード面を充実させてほしい。
- 高齢者だけで活動していくのは難しい。ふじみ荘のように安い料金で利用でき、仲間と活動できる場があるということが、高齢者の生きがいづくりや、孤独を防ぐことに繋がる。老朽化やコストを理由に廃止するのは反対だ。
- ふじみ荘の運営にかかるコストは区の財政に負担になっていると思いますが、増加する高齢者の居場所を作り閉じこもりを防ぎ、元気に過ごす事によって医療費の抑制、介護予防など元気な高齢者を増やす効果があると考えます。
- これから65才以上の高齢者が増すので、ふじみ荘のような老齢福祉施設があるべきだと思います。

ふじみ荘について(28件)

- 主に宿泊施設として利用している。施設の対応がよく、食事がおいしい。世田谷区の良さがマイナスになるのが残念。
- 両親は年齢的に遠くの観光地へ行くことは難しいです。近くで宿泊ができ、大浴場気分の味わえる施設です。職員の方も高齢者に親切です。それでいて、年金生活者にも優しい料金です。代替施設では代わりになりません。
- 高齢者の生きがい、孤立防止に役立ち他の施設にはない、よい施設だと思います。廃止はとても残念です。
- 烏山在住でふじみ荘まで交通不便な地域であるが、送迎バスのおかげで利用することができた。送迎バスがあるため、ふじみ荘の利用者は区内全域にいるのでは。馴染みがあり思い入れのある施設なので廃止になるのは残念。区長に声を届けてほしい。
- 認知症の母や要介護の父がふじみ荘に通っていた。他の利用者を見ていると、認知症の方でも仲間と手を取り合って活動する姿をみてきた。高齢者の活動の場としてとてもいい施設。またこのような施設ができたらい。
- 長い間利用してきた区民の気持ちを大切にすべき。
- コストがかかっていることはわかったが、ここを居場所にし、一人で風呂に入るのが怖いのでここにきている人もいる。
- 90歳代の母と一緒に利用している。ふじみ荘の大浴場は民間の銭湯より安心して利用できる。ふじみ荘を利用して、歩けなかった母が杖をつけて歩けるようになった。ふじみ荘の運営を続けていくことが、未来への投資になるのではないか。
- ・コロナ感染もあり、絶望的な日々の中、私達、老人の生きがいの夢をかなえてください。
・お金をかけても、きっと未来に残るすてきな「ふじみ荘」を建て直してもらいたい。世田谷区～東京都～日本と自慢出来るようなシステムに作ってください。
ふじみ荘の良い所、認知症予防になる要素がたくさんあります。
1. 自分で選べる大切さ 2. お酒が飲める 3. お友達ができる 4. 宿泊 5. 安い 6. 看護師さんがいるので安心 7. 職員がやさしく会話がたくさんできる。 8. 年寄り同士助け合っている。

子と孫と一泊してカラオケ利用している。家族みんなが楽しみにしていて、さすが世田谷区とありがたく思っている。ぜひ運営を続けてほしい。

ふじみ荘は朝から風呂に入れて、食堂もリーズナブルな料金で栄養バランスのとれた食事ができ、一人暮らしの者にとってはありがたい施設である。ふじみ荘があつてこそ、QOL(クオリティオブライフ)の向上が保たれているといえる。ふじみ荘に行くことが生き甲斐の人も多いと思う。地区会館や区民センターでは代替できるものではない。本来、老人休養ホームであり、区民のいこいの場であつてなくすべきものではないと思う。

憩いの場を閉館にして、ほしくありません。

存続等の要望について(29件)

施設は使えなくなるまで使ってほしい。

話が急である。ふじみ荘は高齢者の憩いの場。できれば1年でも2年でも存続してほしい。今、新型コロナウイルスの影響で、ふじみ荘に来られない方々がいる。何とか廃止を延ばしてほしい。

利用者はきれいな施設を望んでいるわけではない。今の状態を保持してほしい。

今までどおりに運営してほしいとは言わないが、廃止するのではなく、施設を見直して運営を続けてほしい。

お風呂を楽しみに来ている人も多い。施設を継続してほしい。1年でも2年でもいいので、継続してほしい。

- ・ふじみ荘は貴重な区の財産です。改築工事をして、高齢者だけでなく、子どもや若い方も利用できる施設とする。利用料で高齢者を少々優遇すれば、運営コスト面でもプラスになるのでは。
- ・ひとり暮らしになると自宅の風呂に入っている時、体調をくずしたらと不安です。風呂のあるふじみ荘は、かけがいのない施設です。存続の方向で再検討をしてください。
- ・区民に還元するべきだから高いからと言って廃止しないでください。
- ・ふじみ荘と同じ規模の施設を作ってください。
- ・民間に跡地を売却したりして収入にしないでください。
- ・区民が楽しみにしている施設を減らさないでください。

ソフト面だけでは高齢者は元気にならない。宿泊機能がある貴重な施設。宿泊機能を続けてほしい。

宿泊を年に数回利用している。確かに古い建物だが、廃止はショックである。廃止してほしくない。新型コロナウイルスの影響で説明会の時期がずれる等、対応が遅くなっているので、廃止するにしても1、2年延ばすべきなのではないか。

絶対に閉館しないでほしい。

今更この施設がなくなるのはさみしいです。ほかに世田谷区内で裸で楽しく話せる場所があれば。出来る事ならばリノベーションして今迄以上年寄の若返る場所にしてほしいですね。

代替の既存施設について(11件)

地域の活動の場について、今日の資料より詳しいものが欲しい。

千歳温水プールのレストランの料金が高い。

団体でプールでウォーキングを行っている。高齢者はプールを個人で利用することが難しく、仲間のサポートが必要だ。団体料金にもさらに高齢者割引が適用されるようにしてほしい。

配布資料で紹介している公共施設について、廃止が検討されているものはあるのか。

他の公共施設を紹介しているが、これではふじみ荘の代替施設にならない。

がやがや館のカラオケ、運動室の使い方を教えてほしい。

地域でコミュニティ活動する施設が少ない。町会が活動する場も不足していることを知ってほしい。

廃止理由(コスト)について(23件)

改築・改修の費用が高額との話だが、これまでに積み立てを行っていくこともできたはずだ。

ふじみ荘の運営コストをひだまり友遊会館、がやがや館と比較するのはおかしい。お風呂があるのでコストがかかって当然だ。

運営コストの内訳、他施設との比較があった方が理解(納得?)しやすいのではと思いました。
コストのことが盛んに出るが、行政は税金を有効に使う役割がある。その点で、我々の声を聞いて、継続すべき。
壊れた一部分を修繕していくことにそんなにコストがかかるのか。
無料で利用できる公共施設と、利用料金を取っているふじみ荘の違いはなにか。
清掃工場からのお湯の供給が止まったのはなぜか。
説明がコストの話ばかりであり、歳出だけ説明している。歳入についても説明してほしい。
説明資料の「利用者の推移と運営コスト」について宿泊と日帰り利用を分けて後日データで示してほしい。
年度末になると不用額が146億円も出る。その余裕があるならふじみ荘は存続できる。
本庁舎整備の費用を削って、ふじみ荘改修に充てられないか。
庁舎の建て替え、ふじみ荘とも建て替えでなく有効に使ってはどうか。
ふじみ荘は宿泊施設があるという点で、他の施設と比べて特異な施設である。運営コストがかかるから廃止という短絡的な考えはやめてほしい。建てた当時の人の努力を無駄にしないでほしい。
区が運営面で苦勞している点をもっとオープンにしてほしい。
高コストであることから、廃止に賛成である。廃止について理解できた。他の施設の利用環境を高めるべき。
廃止理由(老朽化)について(4件)
今までメンテナンスをどのように行ってきたのか。
まだ建物は使える状態である。改修して使うべき。
資料に築50年経過し安全確保が困難であると記載があるが、自宅は木造築80年。50年で施設が使えなくなるとは思えない。耐震は大丈夫と聞いているが本当なのか。
廃止理由(その他)について(3件)
署名活動をする際、廃止になる理由について周囲の人に聞かれることが多い。その方たちに説明ができるよう、廃止理由について、改めて分かりやすく教えてほしい。
これまで宿泊機能縮小やふれんどバスの運行本数を減らしてきたが、これは区が廃止の方向に進めてきたのではないか。
送迎バスについて(6件)
今後もふれんどバスを活用できるようにしてほしい。
ふじみ荘の送迎バスがコスト高を招いている。
ふれんどバス(福祉バス)がふじみ荘の赤字の原因になっているのではないか。年間の経費を教えてください。
ふれんどバス(福祉バス)を減らしたことが、利用者減につながったのではないか。
運営の努力について(19件)
アルコールの提供時間を13時以降と短縮したことが、利用者減につながったのではないか。
利用者が減っているというが、増やす努力はしてきたのか。
運営も規模を縮小し、効率的に行えば、世田谷区の財政負担はそんなに大きいものにならず、高齢者の医療費抑制、介護予防になれば、運営費の赤字も相殺されるのではないかと思います。また、利用されていない高齢者が行ってみたくするような、設備・サービスなど工夫をすることも必要だと思います。

利用者減はPR不足である。利用者が少ないからどんどんコストがかかっている。
宿泊機能はやめたほうがよい。
施設跡地の活用について(13件)
ふじみ荘はお風呂を楽しみにしている人が多いのに、大浴場がなくなることへの代替案がない。
取り壊した後はどうするのか。お風呂のある高齢者の居場所を作って欲しい。
ふじみ荘を上回るような福祉施設をつくってほしい。
ふじみ荘廃止後、跡地はどのように活用されるのか。
清掃工場がある限り地域還元施設は必要である。上用賀に区のスポーツ施設ができると聞いている。ふじみ荘も代替え案を提示してくれれば、利用者は納得できるのではないか。
今のふじみ荘廃止後跡地はどうなるか。
ふじみ荘を建てる際に土地を提供した人もいる。そういう人の気持ちも大切にしたい。
跡地利用が決まっていないのに廃止にするのはおかしい。
ふじみ荘の閉館は老朽化のため、新しく建てなおして、残るようにお願いします。
この土地は、第一種低層住居専用地域であり、建て替えると大きな建物が建てられないとのことだが、過去に、他地域で用途地域の種別を変えた前例があるのではないか。
これまでの進め方について(20件)
3,000を超える署名を集めたが、どのぐらいの影響を与えたのか教えてほしい。
ふじみ荘は区民のものである。ふじみ荘の廃止を決めるのは区民の代表である議会なのではないか。反対があるから説明会を開催しているように見える。 ふじみ荘には区民の輪ができています。利用者の声を聞くことが区の使命ではないか。
どういう経緯で廃止の方針が決定したのか。利用者の声をどのように聞いてきたのか。
ふじみ荘について、急に「廃止」に方針転換したことに納得いかない。まず、区民意見を聞くべきではないか。
世田谷区政は住民主体、住民参加を基本としている。民生費が占める割合はかつてないほど大きく、必要な予算を組んでいると思う。廃止の説明の前に区が、これまでどれだけ運営努力をしてきたのか説明すべきである。その後、ふじみ荘の存続について、どう判断するのか区民に投げかけるべきである。早急に決定するのではなく、まず区民の声に耳を傾けるべきだ。
今後の進め方への要望について(9件)
区庁舎建て替えのように区民参加で行ってほしい。
廃止ありきで話を進めることは住民福祉ではない。
区および議会と利用者、住民が皆で話し合っていけばいろいろな意見が出て存続の糸口も見えてくると思われます。
区の考え方を尊重する。跡利用や他の施設の充実を望む。
その他(5件)
今回の説明会の結果を踏まえた対応について、また説明して欲しい。
説明会での意見はどのように扱われるのか。公表すべきである。
「ふくしまっ子」の宿泊施設として、「ふじみ荘」はとても良い。
上用賀地区は、イベントも施設も少ない。